

事業所名

ピッピデイサービスとなりのいえ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

31 日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの立場に立ち、寄り添った支援をする。 ・子どもたちが多様(学童、放課後等デイサービス)な人々と関わりながら、主体性や生活力、豊かな心、社会経験を重ね、未来へとつながる力を育む。 ・家庭、学校、相談支援等と連携を高めて子どもの支援に活かす。 						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの気持ちや発達段階を尊重し、寄り添った関わりをする。 ・日常生活スキル(食事、身支度、コミュニケーション)を支援する。 ・本人の思いをくみ取りながら、安心して過ごせるようにする。 ・家庭や各機関と情報共有に努め連携を深めて、子ども一人ひとりに合わせた支援を行う。 						
営業時間		13 時	30 分～	18 時	30 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で、季節を感じられるような活動を取り入れ、気分転換やリラックスできるようにする。 ・暑さ指数を考慮した活動を取り入れる。 ・育てた野菜の収穫や食べる経験を通して食への関心を育む。 ・子どもに合わせて、排泄の自立に向けたサポート行う。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じる散歩や公園など地域資源を活かした活動を取り入れる。 ・野外活動や集団遊びを通して、楽しく(ボール、かけっこ、遊具、踊りなど)体を動かす機会を持つ。 ・苦手な感覚刺激がある場合は、無理なく調整しながら取り入れる。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせて視覚支援(カード、写真、文字、実物等)を取り入れ過ぎやすくする。 ・基本的な生活習慣を見につける(手洗い、食事マナー、身支度等) ・その場の状況に合わせて、分かりやすく提示をしたり、いっしょに考え、行動に移せるようにする。 ・フィードバックして自信につなげられるようにする。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせてコミュニケーション(カード、写真、文字、実物、サイン、ジェスチャー、表情、言葉など)を使いやり取りを行う。 ・自分の気持ちが伝わった経験を重ねて、安心感や心の成長につなげる。 ・日常生活に必要なコミュニケーションを成長の段階的に合わせて行う。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな人たちと関わり、協力しながら過ごせるようにする。 ・役割やお手伝いに取り組み、達成感を感じられるようにする。 ・みんなで過ごすためのルールや集団遊びを通して社会性を育む。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族の困難に対する相談 ・子どもの発達や行動に対してのサポート ・子どもの情報共有や統一した支援の実施 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージが変わる際に、関係機関と連携し情報共有し、共に支援する 	

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、相談支援との連携、情報共有 ・自立支援協議会や専門部会出席 ・地域の施設との合同プログラム参加 ・ボランティア受入れ 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修等の実施 ・スーパーバイザーの導入
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・春:お花見、卒所生を送る会 ・夏:夏祭り、七夕、水遊び ・秋:栗拾い、となりんピック ・冬:クリスマス会 ・その他、地域施設でのイベントの参加、学童保育との合同プログラム 		

